

令和2年2月3日

令和2年公認地方委員資格更新講習会

大阪府弓道連盟
会長 中野英夫

1. 目的

公益財団法人全日本弓道連盟では、公認資格認定制度を平成30年度より施行いたしました。この更新講習会を有効期間中に受講し、検定に合格することにより、有効期間終了後新たに3年間資格が延長されます。

2. 主催 公益財団法人 全日本弓道連盟

3. 主管 大阪府弓道連盟

4. 開催日 令和2年2月24日（月・振替休日）9：30～

5. 会場 大阪城弓道場

6. 対象者 平成30年4月から全弓連の公認資格認定制度の中で地方委員（審判委員・審査委員・講師）の資格保有者の内、錬士六段以上の方

7. 講師 大阪府弓道連盟会長が指名した者

8. 講習内容

- ・公認資格認定制度の意義の再確認
- ・変更になった規程類（資料集）の確認
- ・審判実習 ・講師実習
- ・検定試験（持参の小論文を含む） 等更新に必要な内容

9. 持参物 弓具一式 当日は和服着用とする
筆記用具
資料集（公認地方委員資格取得時に購入した冊子）

10. 参加料 なし

11. 申込方法 クラブ毎にまとめて申込
申込締切 令和2年2月14日（金）必着
各クラブに案内済み

12. 小論文の提出

地方審査委員及び地方講師は下記の小論文の提出が必須になります。

審査委員・講師を担当した場合は課題A、担当に携わらなかった場合は課題Bを提出。

審査委員課題

A 「審査委員を担当して地方審査全般に関する考察」

B 「審査委員を指名された場合の私の審査員像について」

講師課題

A 「講師を担当して地方講師・研修全般に関する考察」

B 「講師を指名された場合の私の講師像について」

提出方法 受講当日の朝の受付にて自分の受講番号を記載して提出すること。

記入方法

A4の（添付の論文（課題・用紙）を使用して下さい）用紙を縦使用・横書きとする。
（各課題につき1枚使用）自筆（鉛筆又は黒のボールペン）又はワープロ可とする。
「課題」タイトルも記入すること。